

障害児通所支援に係る自己評価結果等の公表にかかる届出書

令和8年3月10日

青森市長 様

所在地 青森市中央3丁目20-30  
 法人名 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団  
 代表者 職 氏名 理事長 須藤 和彦

1 事業所情報

事業所名	キッズサポートあるふぁ		
事業所番号	0250160082		
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/>	児童発達支援	<input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス
	<input type="checkbox"/>	保育所等訪問支援	
所在地	青森市桜川9丁目11-6		
連絡先	017-752-0562	担当者名	本田 萌夏

2 取組時期

職員による評価	令和7年11月3日	～	令和7年11月7日
保護者による評価	令和7年11月3日	～	令和7年11月14日
訪問先施設による評価 (保育所等訪問支援のみ)	年 月 日	～	年 月 日
事業所全体による評価	令和8年1月16日	～	令和8年1月16日

3 公表状況

公表日	令和 8 年 3 月 10 日		
公表方法	《児童発達支援》		
	<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ掲載	(URL <a href="http://www.life-support-aoba.jp/">http://www.life-support-aoba.jp/</a> )
	<input checked="" type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布	(会報等の名称 あおばだより )
	<input type="checkbox"/>	その他	(具体的な方法
	《放課後等デイサービス》		
	<input type="checkbox"/>	ホームページ掲載	(URL
	<input type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布	(会報等の名称
	<input type="checkbox"/>	その他	(具体的な方法
	《保育所等訪問支援》		
	<input type="checkbox"/>	ホームページ掲載	(URL
	<input type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布	(会報等の名称
	<input type="checkbox"/>	その他	(具体的な方法
公表内容	各サービスの「事業所における自己評価結果(公表)」及び「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」を添付してください。		

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズサポートあるふぁ		
○保護者評価実施期間	令和7年11月5日		～ 令和7年11月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	令和7年11月5日		～ 令和7年11月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月9日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	幼児期における発達段階と個の障害特性を踏まえた支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示理解、発達チェック、特性シート等のアセスメントツールを活用し、子どもたち一人ひとりの個性や障害特性を見極めながら、発達に応じた活動プログラムを用意し、可能な限り個別的な関わりに務めている。</li> <li>アセスメント情報は職員間で共有し、支援方法の統一を図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメントの精度向上のための研修等の実施。</li> <li>他職員へ研修内容を周知したうえで実際の支援に取り入れる。</li> </ul>
2	保護者支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフサポートあおば利用の保護者を対象に、年2グループ(1グループ5名程度)、ペアレント・トレーニングを開催し、保護者の対応力向上を図っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所で提供している支援を実際に見ていただき、対応方法等を伝える機会を提供する。</li> </ul>
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域への情報発信。</li> <li>地域住民との交流が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の回覧板を確認し、清掃活動等地域活動へ積極的に参加する。</li> <li>避難場所となる学校への挨拶を行う。</li> <li>事業所の広報配布を行い、地域の福祉ニーズを把握する。</li> <li>地域交流会を行う。</li> </ul>
2	事業所の設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用児の活動場所が足りない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用児の課題に合わせた支援スペースの見直し、調整を行う。</li> </ul>
3	定期的な面談、子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別支援計画作成時以外の面談が足りなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いつでも相談ができるよう定期的に面談、相談等の受け入れについてアナウンスをする。</li> </ul>

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	キッズサポートあるふぁ					公表日	令和8年3月10日			
					利用児童数	26名		回収数	91%	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	82.8%	13.8%	0.0%	3.4%	家だとほんの少しの違いでも狭いや窮屈と言う事があったりしますがあるふぁでの活動をするスペースは本人も居心地が良いのかそういった文句を聞いた事がありません。気に入ってるんだと思	・法律上は規定を満たしている。 ・面談等を活用して事業所内を見ていただく。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	82.8%	6.9%	0.0%	10.3%		・法律上は規定を満たしている。 ・面談等を活用して事業所内を見ていただく。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	89.7%	3.4%	0.0%	6.9%		・面談等を活用し活動の様子を見ていただく他、活動の様子を動画で撮影し見せていただく。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	86.2%	6.9%	0.0%	6.9%		・面談等を活用し活動の様子を見ていただく他、活動の様子を動画で撮影し見せていただく。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	93.1%	3.4%	0.0%	3.4%				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%		・個の発達段階に応じた支援を行っている。 ・支援プログラムについて説明させていただく。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%	アドバイスをくれたり支援して頂いて有り難いです。	・日々の支援の様子と計画作成時に保護者からの聞き取り、ニーズを元に計画を作成する。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%		・支援プログラムについて説明させていただく。 ・面談等を活用し活動の様子を見ていただく他、活動の様子を動画で撮影し見せていただく。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%				
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	72.4%	6.9%	0.0%	20.7%				
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%		・実施後のアンケート調査や聞き取りを行い、効果を検証する。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	89.7%	6.9%	3.4%	0.0%				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	86.2%	10.3%	3.4%	0.0%		・個別支援計画作成時以外にも、面談が可能であることを周知する。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%				
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	58.6%	3.4%	3.4%	34.5%		・年2回の実施を継続する。		
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	72.4%	20.7%	3.4%	3.4%	各関係機関からの文書が保護者に配布されず、申し込みの締め切りに2回ほど間に合わなかったことがあった。	・今後はそのようなことがないように必要と思われる文書について職員間で確認をし、伝達する。			
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	89.7%	3.4%	3.4%	3.4%	進路について相談していたのに、行政等からの通知や連絡事項を伝達してもらえず、申し込みが遅れることが多かった	・今後はそのようなことがないように必要と思われる文書について職員間で確認をし、伝達する。			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	キッズサポートあるふぁ
------	-------------

公表日 令和8年3月10日

利用児童数

26名

回収数

91%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	75.9%	10.3%	0.0%	13.8%		・連絡帳に行事の様子を記入する他、広報誌や定期的にブログを更新し、情報を発信する。
	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93.1%	3.4%	0.0%	3.4%		・個人情報同意書に承諾を得ている。
非常時等の対応	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	89.7%	0.0%	0.0%	10.3%		
	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	75.9%	0.0%	0.0%	24.1%	避難訓練の状況が良くわかりません。避難訓練をやっているのはわかっているのですがどこに避難するのか？やどんな想定でやっているか？などは流石にまだ子供の説明ではわからないのが現状	・マニュアルは整備されているため、避難訓練の内容について、保護者にも周知する。
	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	96.6%	0.0%	0.0%	3.4%		
	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	93.1%	3.4%	0.0%	3.4%		
満足度	子どもは安心感をもって通所していますか。	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	困っていたらいろいろアドバイスをくれたり、泣いても、職員の方がフォローしてくれて、安心できます	
	子どもは通所を楽しみにしていますか。	89.7%	6.9%	0.0%	3.4%	ときどきニヤニヤしながらあるふぁ行かないきらいと言うときがありますが好きなんだと思いますw家で、1単語、2単語ですが、何かあったか教えてくれます。	
	事業所の支援に満足していますか。	89.7%	6.9%	0.0%	3.4%		・活動の様子を動画に撮り、面談等を利用して活動の様子を見ていただく。

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		キッズサポートあるふぁ		公表日		令和8年3月10日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	14.3%	85.7%	・法律上は規定を満たしている。	・他事業所に比べても狭くはないと思われるが、構造化しているため狭く感じてしまう。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100.0%	0.0%	・法律上は規定を満たしている。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100.0%	0.0%	・構造化はされている。	・構造化はされているが、適切であるか都度見直す。・発達障害を有する方たちにとってのバリアフリーになっているか、都度検討し見直す。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	・毎日清掃を行っている。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%	0.0%	・休憩をしたい児童には、場所の提供をしている。			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100.0%	0.0%	・毎月支援会議で実施している。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・公表、業務改善につなげている。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・会議やミーティングで必要があれば意見している。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	57.1%	42.9%	・実地指導は行っている。	・第三者評価の受審を検討する。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	・定期的に研修に参加している。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	・作成、公表されている。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	・アセスメントの実施、保護者からのニーズを電話や面談で聞き取りしている。			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	・会議等で検討している。			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・行事の担当が企画を立て、全職員で確認し実施している。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	・定期的にあセスメントをとっている。			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	・行事の担当が企画を立て、全職員で確認し実施している。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	・個に合ったものを確認し、必要なプログラムを提供している。 ・行事が楽しめる行事の企画を行っている。 ・担当職員を月ごとに変えて行っている。			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・個に合ったものを確認し、必要なプログラムを提供している。			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	キッズサポートあるふぁ		公表日		令和8年3月10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	・朝と午後にミーティングを行い、支援内容、役割分担を確認している。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	・朝と午後にミーティングを行い、支援内容、役割分担を確認している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・毎月ケース記録、専門的支援記録を作成している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	85.7%	14.3%	・主に児童発達支援管理責任者が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100.0%	0.0%	・はぐくみプラザと連携している。（所長）	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%		・併用している保育園等が無い児童に関しては、交流する機会を検討する。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	85.7%	14.3%	・年長児の保護者に対して、就学先との情報共有することができることを伝えている。	・保護者、相談支援事業所へ事業所からの働きかけを行いながら、実施に繋げる。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	71.4%	28.6%		・地域全体で質の向上に努める。
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	100.0%	0.0%	・外部の研修にも参加している。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	100.0%	0.0%		
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	28.6%	71.4%			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	・送迎がある場合は口頭で保護者に伝え、お会いできない場合は連絡ノートで情報共有している。		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100.0%	0.0%	・年2クール実施している。		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	・計画作成時に保護者からの意見や要望などを聞き取り取り入れている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	・新しい計画が作成された際に説明している。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズサポートあるふぁ		公表日		令和8年3月10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%		・計画作成時以外にも相談ができることについて周知する。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100.0%	0.0%	・保護者懇談会での保護者同士の懇談の時間を確保し、保護者同士の連携に繋がるよう設定する。		
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	・要望があった際は、日程を調整し、対応している。		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	・定期的に広報やHPの更新を行っている。		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	・個人情報保護の同意書の配布を行っている。		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	・保護者へはLINEを活用している。		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	42.9%	57.1%	・地域のごみ拾い等に参加し、事業所の周知を行っている。	・地域住民の集まり等に事業所で参加するなどを検討する。 ・事業所側からの情報発信を行う。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	・火災、地震、風水害、感染症、不審者対応のいずれかを毎月訓練を実施している。		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	・業務継続計画に沿った訓練を行っている。		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	・事前に確認している。		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	57.1%	42.9%		・食物アレルギーがある方に対して、医師の指示書の提出をお願いする。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	・毎月の支援会議で検討している。		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	・虐待防止研修の実施をしている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	・計画に記載し、職員で周知している。			